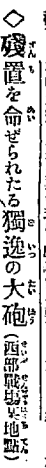
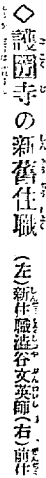


として居るをいふれば、私にも種々ござ
 らぬ。當るべきがある。獨逸に誰でも
 知つて居る通り、王國、大公國



▲東軍 利根川左
占領の任務を有する中軍
以て中川河口に上陸一經

安東畢茂貞
 海に歡迎され其上名所舊蹟觀光に表はるる故國に歸りた
 雖しても便宜を興へられ其の上家民に對し日本の厚意を觀
 望せしめられぬへなりと云



御料所すその「（一）」を、（二）、（三）、（四）
その他の不強健な赤ん坊はから内
閣題外であるからそのお心算で
○正誤　十五日朝刊廣壽閣中黄金
龍さありしは大正龍の誤植
李道興財團整理委
各債權者諸士
大正七年十一月十五日

文は撰精又は切手代用
東京市神田區盤點町
本館 藤井得三
電話 神田二〇七
銀座東京丸

東京市神田區盤路町
本町
藤井得三
電話神田二〇七
銀座東京丸



雪に掩れたる巨林の梢頭に 燦々として輝く東天紅

★雪に掩れたる巨林の梢頭に 燦々として輝く東天紅

廣氷原の美観 牡丹の如き流水
森に消滅するは妻を伴へる伴郎

◎コレ名詩◎

雪に掩れたる巨林の梢頭に
燦々として輝く東天紅
廣氷原の美観 牡丹の如き流水
森に消滅するは妻を伴へる伴郎

◎ザバカル◎

黄金が欲しければ
ザバカルを喰ふべし

◎死病神を追ひしめ◎

死病神を追ひしめ
死病神を追ひしめ

◎新義州◎

新義州の風景
新義州の風景

◎鹿の皮の屋根◎

鹿の皮の屋根
鹿の皮の屋根

◎氷塊の窓を記し◎

氷塊の窓を記し
氷塊の窓を記し

◎過激派兵を捕へし◎

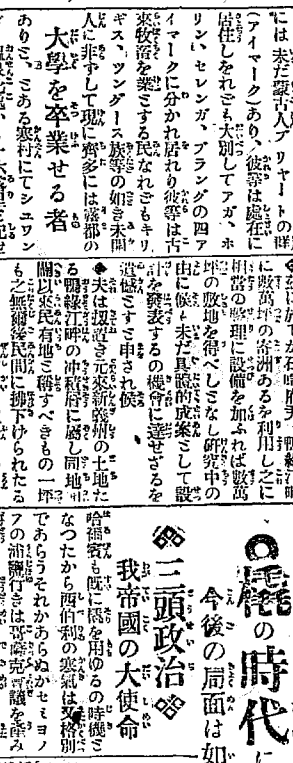
過激派兵を捕へし
過激派兵を捕へし

◎安東縣近事◎

安東縣近事
安東縣近事

◎流刑人の子孫なり◎

流刑人の子孫なり
流刑人の子孫なり



樺の時代に入らぬ奥地

樺の時代に入らぬ奥地

樺の時代に入らぬ奥地
樺の時代に入らぬ奥地

◎二頭政治◎

二頭政治
二頭政治

◎貨物運搬◎

貨物運搬
貨物運搬

◎希望多し◎

希望多し
希望多し

◎小荷物状況◎

小荷物状況
小荷物状況

◎石油商売◎

石油商売
石油商売

◎和局銀相場◎

和局銀相場
和局銀相場

◎新大戸◎

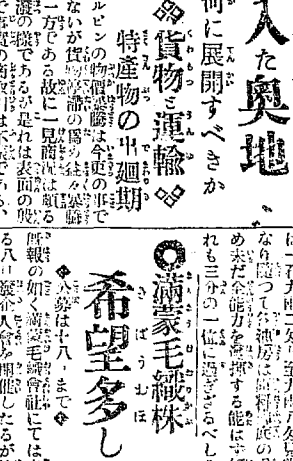
新大戸
新大戸

◎新羅の古都◎

新羅の古都
新羅の古都

◎新羅の古都◎

新羅の古都
新羅の古都



感冒の神

感冒の神

感冒の神
感冒の神

◎鼻高◎

鼻高
鼻高

◎市子◎

市子
市子

◎秘術◎

秘術
秘術

◎結核◎

結核
結核

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀



感冒の神

感冒の神

感冒の神
感冒の神

◎鼻高◎

鼻高
鼻高

◎市子◎

市子
市子

◎秘術◎

秘術
秘術

◎結核◎

結核
結核

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

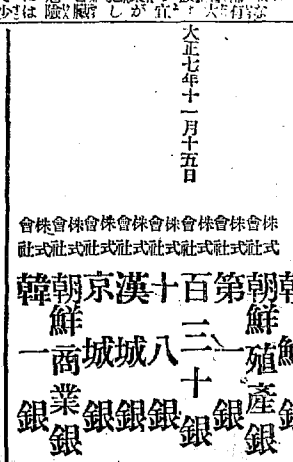
古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀



感冒の神

感冒の神

感冒の神
感冒の神

◎鼻高◎

鼻高
鼻高

◎市子◎

市子
市子

◎秘術◎

秘術
秘術

◎結核◎

結核
結核

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀



感冒の神

感冒の神

感冒の神
感冒の神

◎鼻高◎

鼻高
鼻高

◎市子◎

市子
市子

◎秘術◎

秘術
秘術

◎結核◎

結核
結核

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

◎古賀◎

古賀
古賀

御統裁

地たる天王寺公園にては午後五時
 より觀覧客を擧げ先づ君が代を
 唱へ、市街には倫敦、パリ、羅馬、
 紐育、各市長氏の祝電文を讀み明
 讀、司市長閣下にて帝國の萬歲を
 讀み、各國の萬歲を三唱して閉式、
 四六時宴會の膳會を公園に各國
 代表を先頭に日本橋筋、北橋筋、
 中區、南區、橋筋の順路を練り歩
 中の皇國に集合、市役の警に
 て萬歲三唱し解散せしは九時半
 迄なりき（大阪電報）

合演萬原郡縣内而中石磯、越前
 には大正十六年六月、大坂、取
 して逃走し永興地方定法の起
 止、逃走し永興地方定法の起
 止、逃走し永興地方定法の起
 止、逃走し永興地方定法の起

犯人の投身

歸志しけるを萬原分隊の警員
 助の探知する處に一時同家
 城中際を駆け進走したるを
 九往還江沿岸に於て進走、恰
 九往還江沿岸に於て進走、恰
 九往還江沿岸に於て進走、恰
 九往還江沿岸に於て進走、恰

必す付かり河中に身を投じ、體
 體の自由を失ひ遂に凍死した

陸軍特別大演習第一日の戦

長井方面にありたる中軍騎歩團は十四日、明敵偵察を食ひつゝ前進し、豊川附近に繰出し、西軍騎歩隊と近接せるも、衝突を避けて大野字前に前進せざるが一方、東軍佐野字前に出でたる重砲兵の大集團ありしより、東軍騎歩は大々

●**命猛然奇襲** ●
を食ひ、白民戦を演じたるも利ならず。原上、新田附近に退却せし時に午前時大砲の響に此の大戦行はれ、戦艦を擁

●**天候隱惡** ●
是迄に飛翔せる能はる西軍は十中八九日午後一時十分より三十分迄二百十七號以下四機飛翔せるが如く、好居南村には北江方面に飛翔し、好居南村を果して歸航せし偵察機兩中尉は霞町に墜落、機は下を行て敵の水龍を寒かししたり(宇都宮特報)

●**大阪市休戰** ●
記實會

軍隊の教練を見せて下

と云ふと何故だか嫌な顔を
 第四十旗團長 内野少將談
 第四十旗團長内野少將は語つて曰
 吾輩は明治四十三年軍事學
 士として獨逸出張を命ぜられ野
 間地に滞在して居たがその際カイ
 ゼルに歸したことがある。俄然
 顔の持主が野村家らしい人
 是がその母受けた
 ▼第一印象
 であるが今
 思ひ出さず
 又カイゼルは何故か嫌な
 顔をして笑つてゐたことは果
 然と大體に對して實に
 迎へ見られぬ程
 ▼不規律極
 まるゝ
 あつた。是はカイゼルが嫌

を設けたいものである。リ内野少將談

[illegible]

內面中石淵里趙

[illegible]

が多

[illegible]

を守りて

海兵艦龍江岸
の兵舎に冬營
龍江演習中なる中大佐の駐軍
の臨時海軍施設の要將は上
口ペンサ城にて歸著するが語ら
ず「余は二日ハロスクを

ハール
ボマード

サクラビール
内
三日月會幹事

此等寒風甚だしく、暴風雪の連日、雪が
増加する傾向が判斷して、今年ハ
陰曆正月十二日、大寒事が始むはしな

を表すべし

今十六日は休戦條約成立に關し京城市民は合同祝意を表せんが爲銀行會社は何れも休業し市民は國旗を掲げて祝意を表すべし

同日余は二日ハバロフスクを往くが同地の濕氣は攝氏十度以下十八度を示し殊に寒風凜烈を極め露點法は氷して二十七日より

◇氷上を徒渉し往々に至れり獲獲一車には兵器を取り外して西部戰綫に送りたるものなりは下流三哩なる黒龍江邊のデボフスキ、ザドンに泊する

陰程斯うした悲愴事が所ははしないかと思ひけるらしい其れは大寺に死樂や孤兒はさうなるのだらうと思ひて見るさ一應のの手を締てからは、軍の戸を締てからは貧民貧病困り民衆を不使するところとなつてゐるが平から

▲個人に於ては富貴

ハ一凡 椿香油

按して……

千五百午、前九時廿二分、同十時
 午後十時の三回に渡り、山形第三
 回所屬船隻、同様に三回、山形第三
 〇〇〇頭は龍山轉運、凱旋歸國
 五月、日起以來、平等寺、鐘樓に主
 たるが月だつてゐた
 に接して……
 浄土宗鐘樓上棟式
 市河本町寺、宗廟、院に、て開敷
 二十年を記念する爲、隆興梵鐘
 鑄造、鐘樓に架けなりが、鐘樓に主



心賀會

十三日中之景
公園にて舉行
昨晩に於ける
遊藝會は十三日盛大に舉行され、約
三時より五時までの間に、中
の庭に於て、天幕の下に、
遊園に轉じ、雲の間に、
の盛況で、暖國の馬場も

野少將は語る日

馬が西伯利の如き極寒に耐へ
いで引掛ける云ふのは實に
一語である、されば日本軍馬
成に就ては尚ほ大いに努め
ねば事である、元來暖國の馬
國に耐へ得ない云ふのは誤
謬論で暖國の馬でも

に關し京城

市民は合同祝意を
表せんが爲銀行會
社は何れも休業
市民は國旗を掲
て祝意を表すべし


濕は攝氏十度以

龍江は納米して二十七日より
氷上を徒渉し行々

ゐららしい


[illegible]

代理店 大阪 平尾レイト
平尾パール




毛髪に營養に當り
日本に冠たる
世界的パール煉香油
として内外の需要頗
旺盛なり


パール
ボマード




パール
煉香油




パール
ボマード




パール
煉香油





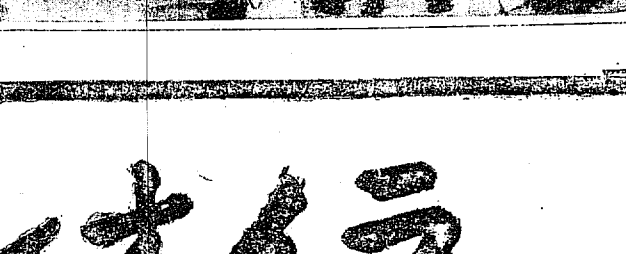
純化學を應用し
絶對的黑色養毛に適
眞に遺憾なく
現代理想の

椿香油なり

| | | | |
|---|--|--|---|
| <p>治疾丸</p> <p>百毒下しは</p> <p>百毒母を下す!!!</p> <p>最寄の店に お求めの上お試しあれ</p> |  <p>人參二優レ強壯劑</p> <p>淫羊藿エキス</p> <p>通稱三枝九葉草エキス</p> <p>効主：肝腎衰弱、病後虛弱、リウマチ、婦科諸症、精力減退等。</p> <p>定価：二十元、二十五元、三十元、三十五元、四十元、四十五元、五十元。外箱二割増。</p> | <h1>EUKLERIN</h1> <h2>ユーキリン</h2> <p>神經衰弱特效</p> <p>本品ハ營養ヲ増進シ神經衰耗ヲ補フヲ以テ神經衰弱、陰萎、營養不良、結核諸症、腺病、重病回復期ニ適ス</p> <p>本品ハ帝國大學教授本邦蛋白質化學ノ泰斗鈴木博士創製ノ吸收性同化性燒酎ナリ</p> <p>粉末ニ五五入 金七拾五錢 錠劑 百錠八金八拾錢</p> <p>説明書アリ進呈ニ各地方有名藥店ニテ販賣ス</p> | <h1>店仕舞大賣出し</h1> <p>謹啓</p> <p>向寒之候益御清安之段奉欣賀候陳者 小唐川營業開始以來大方の御深甚なる御眷顧御引に依り今日に立ち至り申候段日夜感銘に存じ厚く奉鳴謝候</p> <p>然るに今回都合により從來の吳服店を廢業するに意を決し申候就ては本月十七日より店仕舞の爲め大々的安價を以て大賣出しを開催仕候間何卒御来店被成下度奉願上候也</p> <p>京城明治町</p> <h2>唐川吳服店</h2> |
| <p>併發四日市赤堀</p> <p>加藤翠松堂</p> <p>本店 大阪 南區 瓦町五丁目</p> | <p>京都府城山北 富田天岸島 倉店</p> <p>總代理 國一報社 部理番 〇〇三三三</p> | | <p>東京 東室町</p> <p>三共株式會社</p> |

北島春石作 森田久畫

へキ 願書 申請書 訴
通知 催告 答書
陸 農林 銀行 鑛業
初級 中級 上級 卒業 資格
得べき 良友 必す
△日韓書房



擧するに足らん
 ◆第四號館 は、絲綢館とさ
 館には全鮮隨一の稱ある本道館

[illegible]

どうして
此子は
よく出来るんでせう？



一郎さんは、學校の先生に言はれた事
をよく守つて、朝起きた時と夜寝る前と
には、必ず、ライオン齒磨を使つてゐます
から、實に、立派な、美しい齒を持つてゐ
ます。そのお蔭で、身体は強健になり、
精神は快活となり、學校の成績も優等で、
何時も級の一番を占めてゐます。ごらん
なさい、此「通信簿」を。無缺席で、成績
は皆甲ばかりです。そして、体格も強で
齒磨なんか一本もありません。

ですから學生諸君は、日本で一番評判
の好いライオン齒磨を朝晩使つて、齒を
健全になさいませ。さうすれば、屹度一部
さんのやうに身体も強健になり、學校の
成績も優等になります。

Page 100

This image is a dark, rectangular area, likely a redacted page or a very dark scan of a document. It contains no legible text or identifiable figures.



懸賞小説當選發表

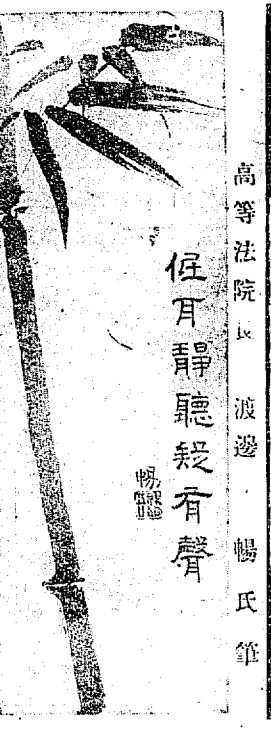
暗い埃

三田村龍太郎 田園美奈雨

「暗い埃」は、三田村龍太郎氏の力作である。物語は、戦時下の東京を舞台に、貧しい一家の生活を描く。主人公は、暗い埃の中で生きる人々の苦しみと希望を、淡くしかし力強く描き出している。この作品は、戦時下の文壇に大きな影響を与えた。...

政務總監 山縣伊三郎氏筆

高等法院長 渡邊 暢氏筆



工藤壯平氏筆



黄華 賦 文筆

「暗い埃」の続き。物語は、主人公の生活の苦しみと希望を描き、戦時下の社会情勢を背景に、人々の心の動きを細かく描き出している。...

附録四頁添附

祝四千號
朝鮮殖産銀行
清州支店
支店長 北原彦治郎
電話五〇番

祝四千號
下村泰造
東京市下町八七番地
電話長八六番

祝四千號
忠清農林社
社長 吉原三郎
業務管理 林 雅一
助 林 雅一

祝四千號
三南殖産株式會社
清州出張所
電話五四番

祝四千號
北一樓
忠清北道清州
電話三五番

祝四千號
大連市山縣通
本社
大連市山縣通
出張所
安東縣出張所
青島出張所
天津出張所
神戶出張所
代理店
旅順、龍口、芝罘、魏子、上海

祝四千號
古河鑛業會社
大連市山縣通
合名會社
古河商事株式會社大連出張所

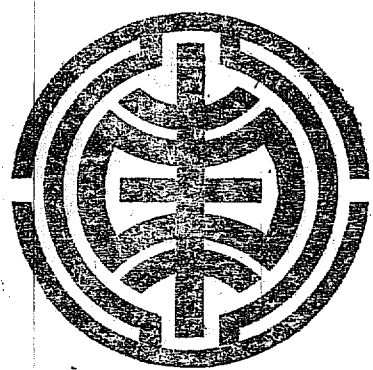
祝四千號
福昌公司
本店
大連市山縣通一六三(電話代表番號五〇四〇)
輸出入、土木、建築、鑛業
海上及火災保險代理
出張所々々在
大阪、青島、奉天、營口、撫順、立山、海城、金州、老龍頭、朝鮮、釜山、中里

祝四千號

★サツポロビール

大日本麥酒株式會社京城出張所

祝四千號



大正煙草株式會社